

熊本ホスピタウンの実現を目指して

約一年の建設期間を経て、今年6月6階建の新病棟が完成しました。病棟部分は回復期リハビリテーション病棟36床、一般病棟が80床、療養病棟30床です。診療においては手術室も2室に増え、整形外科・皮膚科の手術だけでなく泌尿器科の最新手術にも対応できるようになりました。他、広くなったりリハビリ室、外来の診察室も10室になりました。

この新病棟建設は、私がかねてから提唱している「熊本ホスピタウン構想」の一貫と位置づけています。ホスピタウンとは「ホスピタル」と「タウン」を合わせた言葉で、病院やクリニック等の医療を核にして、その周辺に医療や介護の施設や住宅を集めた、住む人にやさしい町の事です。私の構想は当院の近くに眼科・耳鼻科や小児科などのクリニックが集まり、周辺の保育園や高齢者の福祉・介護施設と一緒に協力して、この富合町を医療・福祉・保健の充実した、子供からお年寄りまで、健康で住みやすい町にしていこうというものです。新幹線で福岡まで33分、鹿児島まで44分、阿蘇や天草にも60分という利便性に富んだこの地域を、私たち団塊世代が、ここを終の住処にしてよかったですと思えるような町にしていきたいと思っています。今後この構想を進めていくためにも、より医療の質を上げていかなければなりません。幸い、40歳から50歳台の経験豊富な医師が集まり、運動器、排泄、NST、呼吸器、緩和ケアなど、医師を中心に各職種のスタッフがチームとなって勉強会を開くといった動きが出てきており、学会発表にもつながっていくと期待しています。

「熊本ホスピタウン構想」の実現に向かって、ナンバーワンの地域リハビリテーション病院を目指して頑張る所存です。今後とも宜しくお願ひします。

にしくまもと病院 院長 林 茂



リハビリテーション部 セラピスト科スタッフ紹介

理学療法士29名、作業療法士22名、言語聴覚士9名、合計60名のスタッフが回復期から在宅生活までトータルにサポートを行っています。

患者さんができ得る限り、元の生活にどる事ができる様、身体的、精神的、物理的に様々な治療・訓練・環境調整・指導等を行っています。明るく元気あふれるスタッフが多いので、病院のムードメーカーです。

topics

ホスピタウン祭り開催予定 9月29日(土)17時~20時

バルーンアーチストや大人気くまもんもやってくる！他、宇土高校和太鼓部の演奏や毎度お馴染みバナナのたたき売り！そして素敵な商品が当たる大抽選会も開催！ご来場お待ちしております。
※会場は外来駐車場、富合メディカルタウンにて雨天の場合は中止です。(HPに掲載します)



糖尿病教室にご参加下さい 次回は10月20日(土)14時~

糖尿病専門医をリーダーに看護師や管理栄養士、セラピスト、薬剤師など、それぞれ専門の視点から、糖尿病予防や栄養指導、運動の事などを分かりやすく説明いたします。次回は10月20日当病院にて開催予定です。
※申込み制となっておりますので、ご希望の方は看護師大村または事務部松田までご連絡下さい。



オープン型MRI導入

最新の日立メディコ製MRI(0.4テスラ)を導入しました。トンネル型と違い、広く開放した環境で検査が受けられるので、狭いところが苦手な方や小児やお年寄りなど、MRI検査が苦手な方にも配慮しています。MRI検査はレントゲンで評価しにくい半月板や筋肉、靭帯などの描出に優れ、腰椎椎間板ヘルニアや靭帯損傷、肉離れ、骨軟部腫瘍など、骨以外の運動器異常の評価に優れています。

にしくまもと病院公式 フェイスブックページ

健康教室開催の内容や病院勉強会、富合地域の情報をフェイスブックファンページに掲載しております。にしくまHP内右下のバナーをクリックして下さい。このFBファンページは会員でなくても見ることができます。会員の方は「いいね」を押して頂くと病院情報が更新時に届きます。

